大分交通乗合バス運転士の新型コロナウイルス感染について

8月15日(日)、大分交通㈱大分営業所に勤務する乗合バス運転士1名について、 新型コロナウイルスに感染していることが判明致しました。詳細は下記の通りです。

記

1, 概要

当該運転士は、8月15日(日)の早朝37°Cの発熱があり、PCR検査を受けた結果「陽性」であることが判明しました。

なお、当該運転士は、症状が出る 2 日前以降にあたる 8 月 13 日(金)及び 8 月 14 日(土)の 2 日間、バスに乗務しておりません。

2, 当該社員

大分交通㈱大分営業所(大分県大分市豊海 4 丁目 1994-151)に在籍している 40 代のバス運転士 1 名。なお、乗務時は常にマスクを着用しております。

また、大分市保健所より、現時点、乗客に濃厚接触者はいないとの判断を頂いております。

3, 対応

- ・濃厚接触者が確認された場合は、保健所の指導に基づき対応致します。
- ・当該運転士の所属する営業所施設および使用した車両については、消毒を実施致しました。

4. その他

現在のところ、当該運転士の感染によるバスへの運行に影響はありません。

お客さまをはじめ関係者の皆さまへご迷惑やご心配をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。今後、関係行政機関と連携するとともに、保健所の指導により対応を行ってまいります。

以上